

天草警察署交通情報



今回は、

どうろ あるきかた おうだんほどう わたりかた
「道路の歩き方」「横断歩道の渡り方」
についてお話ししたいと思います。



- 1 どうろをあるくときは、ほどうをあるこう
ほどうがないときは、しろいせんの中をあるこう



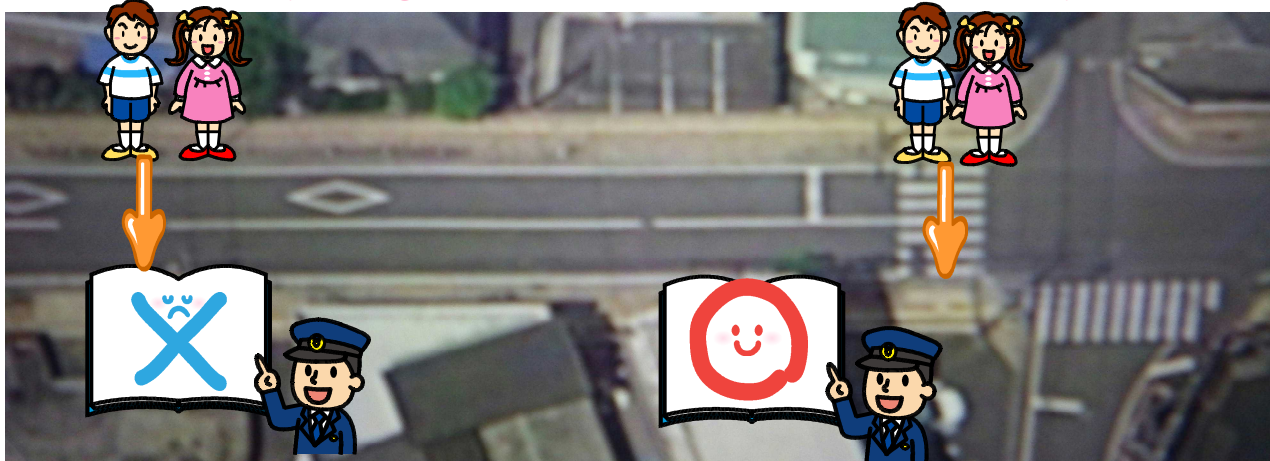
- 2 せまいどうろでは、みぎがわをあるこう

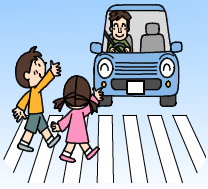


どうろでは、
ひろがらない
ように！！



- 3 どうろをわたるときは、おうだんほどうをわたろう





おうだんほどう

わたりかた

横断歩道の渡り方



どうろをわたるとき、ちかくにおうだんほどうがあるときは、おうだんほどうをわたしましょう。

1 おうだんほどうのてまえで「とまる」。

あんぜんかくにんをせずにはわたるとくるまとぶつかってしまうかもしれません。



2 「てをあげて」わたるあいずをする。

てをあげて、うんてんしゅに「わたります。」というきもちをつたえましょう。

また、うんてんしゅからは、みんながみえないかもしれません。

てをあげて「ここにいるよ」とアピールをしましょう。



3 「みぎ、ひだり、みぎ」をみて、くるまがきていないかかくにんする。

わたるまえに、あんぜんにわたれるのか、しっかりとみぎ、ひだり、みぎをかくにんしましょう。

4 わたっているときも、てをあげながら、「くるまがこないかかくにん」しながらわたろう

とまっているくるまのうしろから、クルマやバイク、じてんしゃがとびだしてこないかかくにんしましょう。

